

# 施策評価シート【重点施策】

## 個別施策Ⅳ－（２）

### 犯罪や消費者被害を防止する

#### 基本的な方向性

地域住民が主体となった組織の取組を支援し、防犯意識を高めるとともに、犯罪が起きにくい地域づくりを進めます。また、消費生活に関する情報を提供し、消費者被害の未然防止を図るとともに、消費者トラブルの救済に向けた取組を進めます。さらに、市民の体感治安の向上に向けて、防犯活動や平塚駅周辺の環境浄化活動を関係団体等と連携して進めるとともに、本市の安心・安全に関するイメージの向上に向けて、効果的な情報発信に取り組みます。

#### 重要業績評価指標（KPI）の達成状況

指標名	単位	実績値				5年度目標値	推計値による評価
		改訂計画策定時	2年度	3年度	4年度		
市と関係団体による防犯活動数【年間】	回	40	25	25	30	42	未達成
消費生活相談において消費者自らが相手方と交渉できるよう助言した件数の割合	%	89	87	88	87	85	達成

#### 施策の推進に向けた主な取組の「成果」

- ・平塚市防犯協会等の関係団体と連携し、地域安全運動などの防犯活動を実施するとともに、平塚警察署との連携協定に基づき、大型商業施設に警報機付き自転車を設置しました。
- ・防犯街路灯の移設や新規設置及び自治会に対する防犯カメラへの設置補助を行い、地域における防犯設備の充実を図りました。
- ・出前講座の開催、関係機関との連携、新たな取り組みとしてTwitter及び郵便局に啓発封筒を配架するなど注意喚起及び啓発活動を行い、消費者被害の未然防止を図りました。また、消費生活相談を行い、消費者トラブルの救済を図りました。

#### 施策を推進する上での「主な課題（・）」と課題解決を図るための「取組方針（⇒）」

- ・市民の防犯意識の向上を図るとともに、地域ぐるみでの犯罪抑止に向けた環境づくりが必要となります。
- ⇒刑法犯認知件数の増加を抑制するため、平塚市防犯協会や平塚警察署などの関係団体と連携した各種防犯活動を継続し、市民の防犯意識の向上を図ります。また、警察や商店会との連携による駅周辺の環境浄化活動を継続的に実施します。
- ・市内における犯罪件数を減少させるとともに、市民の体感治安の向上を図る必要があります。
- ⇒防犯街路灯の設置や維持管理、市管理の防犯カメラの維持管理及び自治会等管理の防犯カメラへの設置補助により、防犯設備の充実を図るとともに、地域の防犯活動を支援します。また、治安の悪いイメージを払拭するための情報発信など、体感治安の向上に向けた取組を推進するとともに、高齢者への特殊詐欺被害を防ぐため、迷惑電話防止機能付き機器の購入費を補助します。

・消費者被害の未然防止に向けた取組を継続する必要があります。  
⇒被害が増加傾向にある若年層や悪質商法による被害が多い高齢者を対象とした普及啓発に注力します。また、消費者トラブルの迅速な救済に向けて、消費生活相談員の資質の向上を図ります。

#### 関連する【取組】と（事業）

【防犯活動・防犯設備の充実や体感治安向上の推進】（防犯対策・治安向上推進事業）（防犯設備整備事業）  
【安心・安全な消費生活の支援】（安全で豊かな消費生活推進事業）